

市民共同節電所事業で市役所・市内事業者のLED化を達成させる提案

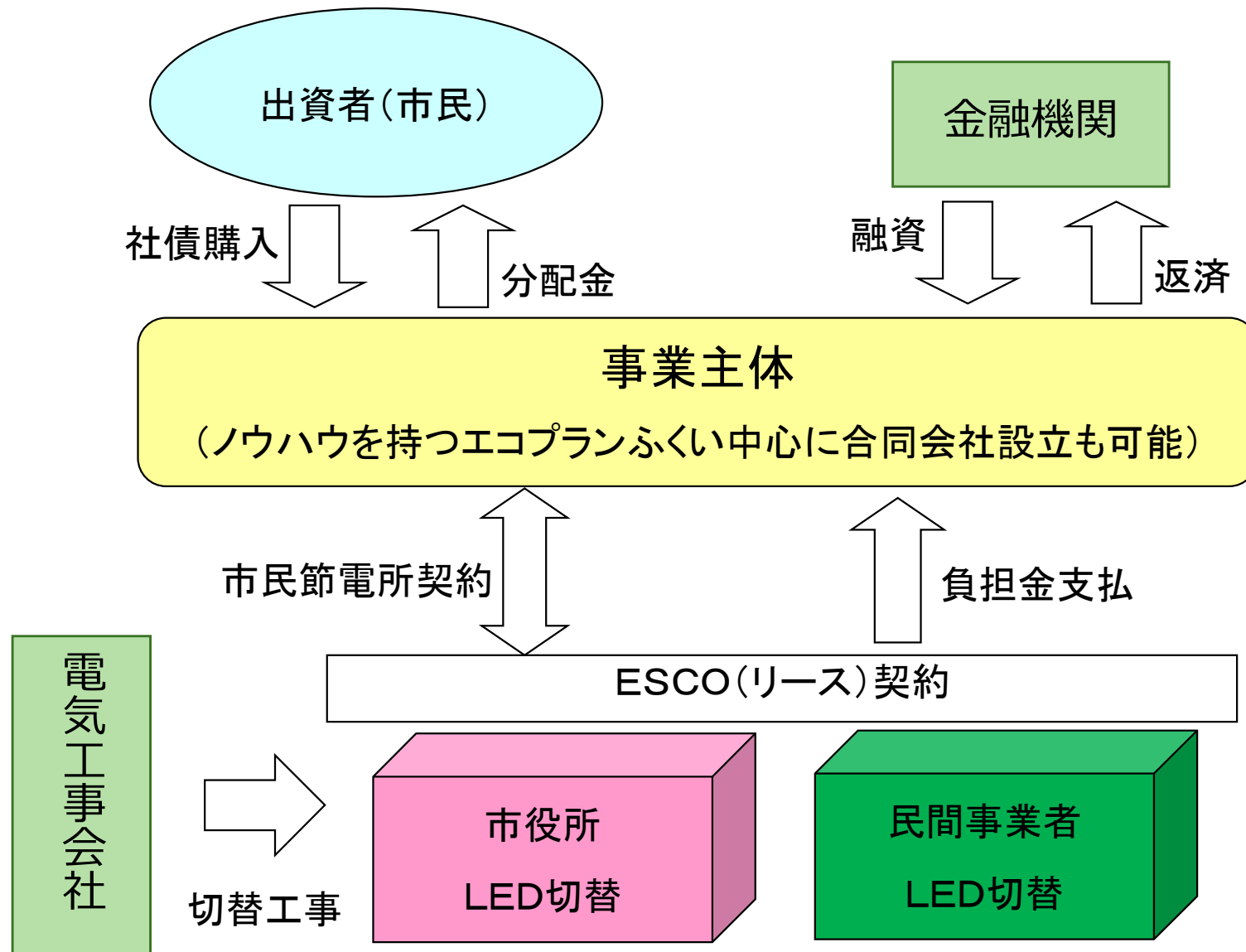
- 過去12年前に、福井市環境政策課・まちづくり福井・駅前商店街振興組合・NPO法人エコプランふくい等がコンソーシアムを作って、ガレリア元町アーケードや商店、事務所7ヶ所のLED化事業（事業費1400万円）を実施しました。
- その事業は、市民の出資や地元電気工事会社、金融機関の協力により市民共同節電所事業として実施しました。
- 2027年問題から行政はLED化を推進していますが、市民共同節電所事業は、行政・企業・市民の協働事業として行政や民間事業者のLED化に取り組むことができます。
- 当事業では、蛍光灯や電球の取替工事で行いますので、安価ですすめられ、5年程度のリース事業とすることができます。
- また、この事業は国がすすめる「地域循環共生圏」づくりのモデル事業となり、地域の経済循環の一翼を担うことができます。

市民共同節電所の仕組み

- 設備費用の資金調達は、市民の出資と地元金融機関融資で行います。
- 地域の電気工事会社により、照明をLEDに切り替えます。
- 約5年間は電気料金が安くなる分の相当額を受益者が負担し、それ以降は電気料金削減となります。（リース契約またはエスコ契約）
- 支払われた負担金は、出資者への分配金と事業の運営費に充てられます。



事業スキーム



12年前の節電所

LED設置概要（1号機：ガレリア元町アーケード）

切替内容、効果

現在、3箇所で水銀灯を計108個を使用。

これを、明るさは同等になるようLED化。

- ・節電率88%

（約66,000→7,700kWh）

※切替費用の2／3は、経産省「商店街まちづくり事業」の補助金を利用した。



LED設置概要（2号機：福井市内6事業所）

切替内容、効果

現在、6事業所の蛍光灯、ハロゲンランプ等を計1065個使用。

これを、明るさは同等になるようLED化。

・店舗、事業所

節電率56%

（約91,000→40,000kWh）

2号機：福井市内の店舗とオフィス6事業所の照明



新宿サテライト福井支店、
ニシムラコーヒー本店、福洋、
momo駅前本店・ワッセ店、La136

LED設置概要（2号機：福井市内6事業所）



新宿サテライト



ニシムラコーヒー本店



福洋



momoワッセ店



momo駅前本店



La136